

3月定例会

3月定例会を、3月3日から16日まで14日間の会期で開きました。審議した議案は、令和2年度予算など32件。その全てを原案のとおり可決しました。令和2年度予算については、6日に総括質疑を行った後、9・10日に予算特別委員会で慎重に審査しました。

令和2年度予算をチエック

令和2年度の当初予算は一般会計111億円 道の駅改修3.9億円、 産業・観光振興に積極配分

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	111億 439万円	0.3%
国民健康保険特別会計	22億5608万円	0.9%
下水道事業特別会計	2億1834万円	7.5%
農業集落排水事業特別会計	2億8901万円	40.2%
後期高齢者医療特別会計	2億1591万円	8.3%
水道事業会計（支出）	7億1573万円	4.6%



予算特別委員会の審査

一般会計

歳入

町民税

森元議員 個人町民税の算定にかかる各所得をどう見込んでいるか。

税務課長 作況指数の上昇などから、農業所得を前年度14%増とした。給与所得、年金所得、営業所得は、人口減少などの理由により、微減か横ばいと見込んだ。

入湯税

藤原議員 毎年少しずつ減少しているが、原因と対策は。

税務課長 町内3温泉の利用者減少が直接的な理由。温泉事業者から、一層の営業努力をしてもらう必要がある。

森林環境譲与税

深沢(義)議員 試算の根拠は。

農政課長 私有林人工林面積や林業就業者数、市町村人口などから340万円と試算していたが、多発している自然災害への対応を理由に、令和2年度は723万円に増額された。

地方交付税

藤原議員 基準財政需要額の動向は。

企画財政課長 令和元年度は、基準財政需要額が69億7000万円、基準財政収入額が17億3000万円、両者の差額から普通交付税として約53億円が交付された。令和2年度からは地域社会再生などの算定項目が追加されるため、今後は増加すると考えられる。

※基準財政需要額
自治体が標準的な行政を行うために必要とされる一般財源額のこと。基準財政収入額は、自治体の標準的な税収額のこと。

一般会計

歳出

暮らし

墓地整備事業補助金

藤原議員 内容の説明を。
住民生活課長 墓地を管理している組合から整備の要望があった。補助金は要項に従って交付する。

町営墓地管理委託料

藤原議員 増額の理由は。
住民生活課長 町営墓地の7か所1025区画を管理している。草刈りの回数などを増やしたいと考えて増額した。

住宅リフォーム補助金

深沢(義)議員 補助金の採択要件が以前と違うようだが。
建設課長 採択される要件が厳しくなり、長寿命化や

バリアフリーに資するなど理由が求められるようになった。平成26年度には138件採択されていたものが、平成30年度は46件に減っている。より使いやすい制度にするため、検討をすすめていく。

浄化槽設置整備事業補助金

泉議員 補助金の限度額を減らしたのか。

建設課長 国からの補助金に、町でかさ上げして補助している。令和2年度は、他市町村の水準を見て、町の補助額を見直した。他市町村が行っていない「浄化槽水質環境保全費補助金」は継続していきたい。

コミュニティセンター居室改修工事

村田議員 改修工事の終了後に入居する団体と、工事

Pickup



総額
500万円

空き家・空き地を活用し 移住定住を促進

宅地分譲、分譲住宅または民間賃貸住宅の整備を行う法人等に、空き家の解体費用や住宅建設費等を補助する。

出会い創出事業補助金

藤原議員 予算を30万円とした理由は。制度を有効に活用してもらうための働きかけが必要ではないか。

鳥獣被害対策実施隊報酬

細井議員 クマの生育数、捕殺数ともに増えているが、どのように対策しているか。
農政課長 毎年春先に、クマやシカ、イノシシの頭数調査を行っている。目撃情報や寄せられたら、注意喚起や捕獲おり設置などの対策をとる。

福祉・医療

社会福祉協議会補助金

鈴木(正)議員 金額が大きく減った理由は。
福祉保健課長 職員が減ったので、それに合わせて給与等を減額した。

紙おむつ支給事業委託料

森元議員 支給要件は。
福祉保健課長 要介護度4・5(寝たきりの方)に支給している。

Pickup



子育て世代包括支援センターを運営

総額 50万円

妊娠期から子育て期に至るまでの相談ごとに、ワンストップで対応する。育児不安の軽減を図り、子どもの虐待を防止する。

総合健診委託料

泉議員 健康ポイント制度を導入した効果は。健診料金に変更はないか。
福祉保健課長 健康ポイント制度には529人の申し込みがあり、よく利用されている。特定健診の受診率は上昇している。健診料金の自己負担額に変更はない。

敬老会事業費

泉議員 敬老会を1か所にとめて開催するとなると、参加しづらくなるのではないか。
福祉保健課長 送迎のバスを用意し、開催時期も含めて検討する。講演会とアトラクション、記念品を充実させ、満足してもらえようにする。

産業

**薬用植物試験栽培生
育管理委託料**

藤原議員 事業の進み具合はどうか。
農政課長 生薬栽培の実証試験を、令和2年度も実施する。既に出荷の段階に入ってきているものもある。

**家畜排泄物処理支援
補助金**

村田議員 堆肥センターで処理しきれない分を町外の施設に頼むということだったが、そのような状況が今後も続くのか。
農政課長 製造する堆肥の品質保持を図るため、量が多くなったときに備えて、近隣自治体の施設に頼む。補助金は3か年を予定している。

園芸メガ団地整備事業費補助金

村田議員 令和2年度の整備計画は。
農政課長 畑屋地区の2法人が、連携して事業に取り組んでいる。令和2年度の予算には、主にハウス24棟分の建設費を計上した。

道の駅施設改修工事

内田議員 道の駅と町内の観光地を、どう結びつけるのか。観光振興を図る具体策は。
商工観光交流課長 道の駅に総合観光インフォメーションセンターを設置し、観光と物産に関わる町内各所の様々な情報を提供する。説明担当者を置き、情報カ

Pickup



道の駅を改修

総額 3億9623万円

農産物直売所や食材供給施設、曲がり屋、道路情報センター、公衆トイレを含めて一体的に整備し、町の観光拠点とする。

教育・文化

**地域間物販交流出店
支援事業補助金**

1ドや電子表示パネル等も活用する。

**放課後児童クラブ支
援業務委託料**

泉議員 シルバー人材センターに業務を委託する理由は。
教育総務課長 長期休業期間中は11時間開所することになり、指導員が1人では対応しきれない。その不足

**子どもの感性・創造
力育成事業費**

する人員を確保するために委託する。

泉議員 自由研究コンテストを開催することについて、事業の詳細を。
教育次長兼教育推進課長 事業は佐々木毅「鴻鵠の志」育成基金を活用して行う。小学校高学年の自由研

**教育総務費・野球教
室の報償費**

森元議員 野球教室の講師への謝金と聞いたが、詳細は。
教育次長兼教育推進課長 5月に開催する少年野球教室の講師に、元プロ野球選手の笹篠賢治さんを招く予定。

**後三年合戦みさと。プ
ロジェクト補助金**

鈴木(正)議員 団体の活動内容について説明を。
生涯学習課長 後三年合戦について研究する人たちの集まりで、横手市と一緒に活動している。毎年、講師を呼んで研修会を開催している。

**スポーツ少年団補助
金**

細井議員 補助金を受けている団の数と、金額の算定方式は。
生涯学習課長 20団に所属する440人に、活動費の一部を補助している。団の均等割と人数割で算出する。

深沢(義)議員 事業を開催する時期と場所、その補助内容は。
商工観光交流課長 交流のある自治体で行われるイベントに、美郷町から売り込みに出かける。北海道中富良野町は8月、長野県東御市は9月、栃木県那珂川町は11月を予定している。各回3事業者分、1事業者につき2人分まで交通費を助成する。

Pickup



学校にタブレット等を導入

総額 4046万円

タブレット型パソコン155台、電子黒板9台を、小中学校に追加導入する。

一般会計予算・討論

反対

泉議員 放課後児童クラブの利用料が値上げされたこと、浄化槽設置整備事業補助金が減額されたこと、この2点に関して賛成できない。消費増税や新型コロナウイルスの影響により、景気は悪化している。住民生活の負担を軽くする施策を求める。

賛成

村田議員 空き家等の活用による移住定住促進、道の駅改修やまちなかエリア活性化事業による交流促進と観光振興、薬用植物栽培の推進による産業振興に資する取り組みなど、財政健全化を意識しつつ、第2次美郷町総合計画に沿って編成された予算だと考える。

国民健康保健特別会計

下水道事業特別会計

泉議員 電算システムの改修内容は、**福祉保健課長** 国民健康保険を世帯単位から個人単位の管理に切り替え、マイナンバーと紐づける。

伊藤議員 2億1834万円の予算のうち、公債費が1億1741万円と50%を超えている。一般会計からの繰入金も多い。将来は使用料の引き上げが必要になるのでは。

建設課長 下水道への加入率を現在の62・2%から目標の80%へと高めるように努力し、一般会計からの繰入金を減らしたい。使用料の見直しについては、令和2年度から検討を進めていく。

農業集落排水特別会計

伊藤議員 施設整備費用に

1億円以上が計上されている。今後も施設整備が続くとすれば、使用料の引き上げが必要になるのではないかと。
建設課長 令和2年度は後三年処理場の工事があって1億円を超えた。施設整備を除く経常経費は料金収入でまかないたいと考えている。使用料の見直しも検討していく。

深沢(義)議員 後三年処理

場の工事の詳細は。
建設課長 現在の800人サイズの処理槽を、300人サイズの合併浄化槽に切り替えることにした。

水道事業会計

高山議員 加入促進を図る地域は。
建設課長 水道整備区域の未加入の方にお願います。現在は、地区によって加入率にばらつきがみられる。

細井議員 漏水の現状は。
建設課長 有収率(送り出した水量に対して、料金収入を得られた水量)は78・3%。残りはほとんど漏水になる。令和元年度から専門業者に依頼して対策を進めている。



不採択としました

◇**陳情43号** 若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情
秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 石川 洋基
秋田県労働組合総連合会
議長 加賀谷俊悦

〈**教育民生常任委員長報告**〉「安心できる年金制度は必要だ。陳情6項目のすべてに賛成できない。将来的にも継続して運用した方が良い」「平均寿命が延びて70歳まで働ける人も多くなっている。支給年齢を70歳まで引き上げる事を考えるべきだ」との意見があった。趣旨採択2名、不採択2名で美郷町議会委員会条例の規定により、委員長が「不採択すべきもの」とした。

採択し、意見書を提出しました

◇**陳情第45号** 最低賃金の改善と全国一律制にすることを求める陳情
秋田県春闘共闘懇談会
代表委員 石川 洋基
秋田県労働組合総連合会
議長 加賀谷俊悦

〈**産業建設常任委員長報告**〉「最低賃金の改善は地方の活性化にもつながる」「都市部への人口流出を避ける効果も期待できる」などの意見があった。出席委員の全会一致で「採択すべきもの」とした。

採決結果

採決で賛否が分かれた議案等を掲載しています。議長は採決には加わりません。 ○：賛成 ●：反対

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	議決結果
議員名	深沢 義一	欠 番	鈴木 正洋	内田 清文	泉 美和子	森元 淑雄	高山 茂雄	細井 邦男	熊谷 良夫	伊藤 福章	鈴木 良勝	村田 薫	藤原 政春	深澤 均	熊谷 隆一	澁谷 俊二	
◎令和2年第1回議会定例会(3/3~3/16)																	
議案第24号 令和2年度美郷町一般会計予算																	
	○		○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情第43号 若い人も高齢者も安心できる年金制度の実現を求める陳情																	
	●		●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	不採択

3月定例会

議案審議

条例改正など

新町建設計画の変更

地方債の法律の一部が改正され、合併特例債を起債することが出来る期間が延長されたことに伴い、新町建設計画を変更する。

内田議員 令和2年度から会計年度任用職員制度の導入により人件費が大幅に増加し、6年度まで横ばいとなっている。人件費を抑制すべきと思うが。

総務課長 抑制に向け今後検討する。

空き家等の適正管理に関する条例の一部改正

空き家等対策に関する特別措置法を推進するため、所要の規定を改正する。

高山議員 町が積極的に関与すると考えてよいのか。

住民生活課長 今まで以上に積極的に対応していきたい。

深澤(均)議員 特別措置法を進める経緯と、町へのメリットは。また、危険空き家にも対応していくのか。

住民生活課長 国の法律にあわせて町の条例を改正する。メリットは国からの支援を受けやすくなること。危険と思われる家屋にも、法にのっとり進めていく。

湧太郎の設置及び管理に関する条例の一部改正

1時間あたりの冷暖房利用料について、ホールは100円加算、会議室は50円加算とする。

村田議員 低料金で利用できる設定だが根拠は。

商工観光交流課長 財政健全化の取り組みの一環として料金を見直した。町民のにぎわいを創出し、施設利用促進のため低料金を設定した。



湧太郎の会議室

令和元年度一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ6800万2千円を追加し、総額を119億6009万8千円とする。

主な事業は、園芸メカ団地整備事業、給食センター施設整備事業など。

プレミアム付商品券事業、申請率33.5%

深沢(義)議員 プレミアム付商品券事業補助金が減額補正になった理由は。

福祉保健課長 町広報やホームページでの周知、対象者には2回通知を出すなど申請率が上がるように努めた。プレミアム付きとは言葉、いったんお金を支払うことに抵抗があったのではと推察している。

農業費・経営体育成支援事業費補助金

深沢(義)議員 令和元年度に該当がなかった理由と、新年度の対応は。

農政課長 申請内容に応じた点数が付与され、点数が高い順に予算内で採択されるため、順位により採択に至らなかった。令和2年度は採択に向けて県とともに制度の説明をしていきたい。

浄化槽設置補助金

熊谷(隆)議員 今後の水洗化率はどれくらいを目標としているのか。

建設課長 現在、町の水洗化率は75.9%であるが、目標の80%まであげていく予定。

追跡レポート

Vol.10

なんとなつたべな？

「住民と議会との懇談会」で提案された意見や要望が、まちづくりにどう活かされたかを追跡レポートしました。

◆住民要望

「清水の館」のトイレが観光客に不評です。暗くジメジメしていて、ドアは下の方が傷んでいます。改修できませんか。

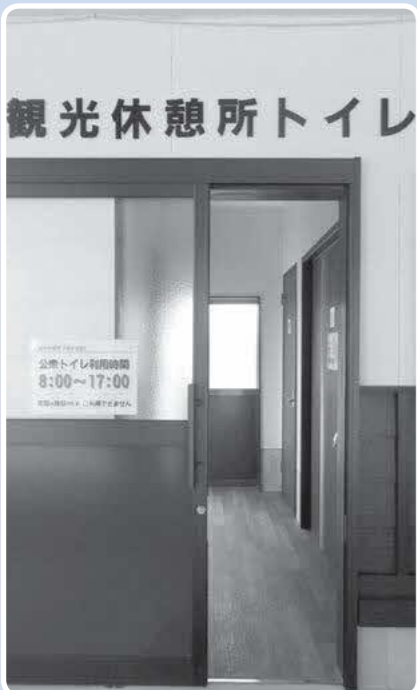


Before

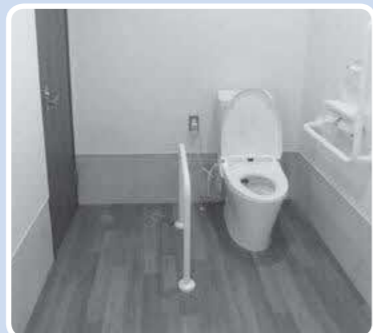


水くみ客が訪れる「清水の館」

After



改修によりバリアフリー化されたトイレ



議員が現地を確認



美郷づくり(株)の 事業計画と今後は

町長 令和3年度末の黒字化を目指す

うちだ きよふみ
内田 清文 議員

②設計業者と担当職員が、全国モデル道の駅に認定されている東日本管内の2カ所を含む5カ所を視察した。さまざまな事例の情報を収集を行い、事例等を含めた姿勢で取り組んでいる。

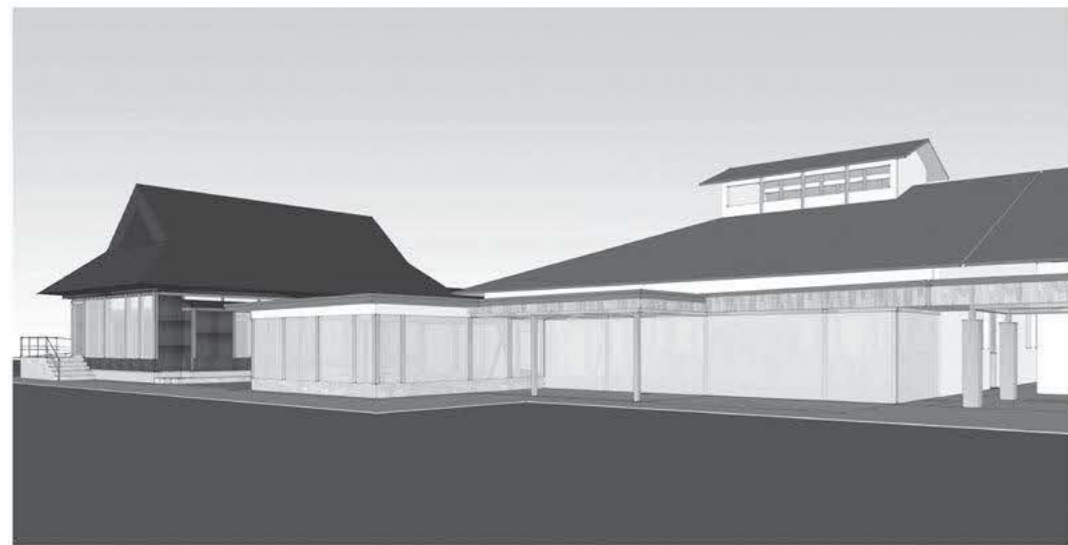
町長 ①総務、物産振興、施設管理部門ごとに計画がある。令和元年度は新型コロナウイルスの影響で目標を下回る可能性が高いが、令和3年度末は当期純利益の黒字化を目指す。

議員 道の駅の改修事業に関連して、町長に見解を聞く。
①あきた美郷づくり(株)の事業計画
②モデルにしている道の駅の有無
③ハード面(施設・設備等)とソフト面(商品・サービス等)の連携
④道の駅の盛り上げ方
⑤あきた美郷づくり(株)への期待
⑥あきた美郷づくり(株)の経営陣

⑥人事交流で派遣されている日本航空の社員の他、道の駅の改修事業に関しては、町出身の商業空間デザイナーである「シービジョ

⑤農業者や事業者の事業拡大のきっかけとなり、産業振興等でファンを作り、町内周遊者、滞在者増につながることを期待する。

③ソフト面が整理されないとハード面が具体化しないので、美郷の魅力ある農産物・特産品等のPR販売スペース拡大、地元産の食事提供等、社員・現場の意見をいただきハード面とソフト面を連携し展開していく。
④農産物や特産加工品のアンテナショップとしての機能と販売スペースの拡充する。そこでは美しい自然風景を眺めたり、地元食材を提供したりすることで町民が愛着を持てるような仕掛けを検討する。道の駅の名称を「美郷」に変更、ロゴマークも作成し身近な存在感のある施設とする。



ガラス張りで開放的な「道の駅美郷」(完成イメージ)

ンズ」社長も参画している。

◇道の駅について

- ① 運営について
- ② モデルにしている道の駅はあるか
- ③ ハード面とソフト面の連携について
- ④ 道の駅を盛り上げることにについて
- ⑤ あきた美郷づくり株式会社に期待することは
- ⑥ あきた美郷づくり株式会社の経営陣に関して

うちだ きよふみ
内田 清文 議員

いずみ みわこ
泉 美和子 議員

- ◇教員の変形労働時間制について
- ◇子育て支援の充実について

くまがい りゅういち
熊谷 隆一 議員

- ◇SDGsへの取り組みについて

すずき まさひろ
鈴木 正洋 議員

- ◇児童の通学カバンをリュックに

ふかさわ よしかず
深沢 義一 議員

- ◇「地域を考える」取り組み推進を
- ◇交流人口の拡大に向けて

一般質問とは?

一般質問は、年4回の議会定例会において行われます。議題とは関係なく、行財政全般にわたる議員主導による政策論議であるため、通告制が採用されています。通告(質問の届け出)は、議員個人の判断によります。

3月13日の本会議では、5議員が7項目について一般質問を行いました。以下、質問・答弁の内容を要約してお伝えします。



議員 泉 美和子

教員の変形労働時間制の導入は

教育長 県の動向を見守る

議員 公立学校の教員に「1年単位の变形労働時間制」を導入可能とする法律が成立した。現在、学校における教員の勤務状況を考慮すれば、長時間過密労働の解消にはつながらないと思うが、次の4点について教育長の見解を聞く。

① 8時間労働制の原則を崩す、働く者の健康と生活に問題がある制度ではないか。

② この制度の導入は、各自治体の選択制となつているが、町の考えは。

③ 文科省の調査では、1か月45時間以上の残業をしている教員の割合は、小学校53%、中学校67%となっているが、町の実態は。

④ 長時間労働の解消には、教員の増員と業務の削減が必要ではないか。

教育長 ① 「变形労働時間制」の情報は国や県からの通知だけで、説明会などは開催されていない状況だ。教育委員会としては情報不足を感じている。今後さらに情報収集を行い、調査研究していく必要があると考える。

② 県教育委員会が任命権者として条例を制定し、それを受けて町教育委員会が対応することとなっている。県から2月10日付けで「年度内の条例制定は見送る」との通知が届いた。町としては、県の動向を見守りながら対応していく。

③ 小学校が37%で中学校が78%となっている。

④ 業務の改善や、教員の増員が必要であると認識している。各学校から毎年要望が上がっており、機会あるごとに関係機関に要望している。

保健師の増員を

町長 適正化計画のもと判断

議員 子育て支援の充実には、保健師の増員が必要ではないか。

また、医療費無料化の18歳までの拡大を求めるが見解は。

町長 保健師の増員については、第3次美郷町職員定員適正化計画のもと適切に判断する。

医療費無料化の18歳までの引き上げについては、現時点では考えていない。町独自の医療費助成を続けていく。

今後、環境変化や制度改正等の動向を注視し適切に判断する。また、県町村会等を通じて国へ引き続き要望していく。



保健師さんに子育てを相談



議員 熊谷 隆一

SDGs への取り組みは

町長 第2期総合戦略で実行

議員 美郷町は、SDGs へどう取り組むのか。

町長 本町では策定中の「第2期美郷版総合戦略」において、SDGsの17のゴールと関連付けた施策に取り組みことにしている。施策には農業振興や観光振興、子育て環境の充実などがある。

「第2期美郷版総合戦略」で設定する各般の施策推進が、結果的にSDGsの目標達成に繋がっていく。美郷町では現在、自治体モデル事業として財政措置を必要とする取り組みがなく、急いでSDGs 未来都市選定を受ける状況ではない。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs（持続可能な開発目標）とは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標のこと。17のゴール（目標）と169のターゲットから構成される。



すずき まさひろ 議員
鈴木 正洋

通学用カバンにリュックも認めては

教育長 教育委員会では指定しない

議員 児童の通学用カバンとして、ランドセルの他にリュックの使用も認めてはどうか。
小学校入学時は、用意しなければならぬ学用品がたくさんある。中でもランドセルは平均価格が4万円台とも言われており、裕福な家庭であつても決して安価とは言えない。リュックはランドセルよりも安く、遠足など他の目的にも使用可能である。教育委員会でリュックの推奨品を指定してはどうか。

ドセルを使用している状況だった。千畑小と六郷小に指定している理由を聞いてみたが、体に負担がかかりにくい・背中から転倒した際に児童を保護する・優れた機能により学習用具が保護される・6年間の使用に耐えられる高い耐久性があることなどがあげられた。このような現状を踏まえ、通学用カバンの変更を教育委員会が方向づけることは適切でないと考える。

教育長 通学用カバンの使用については、安全であるか・学習用具がしっかりと保護されるか・耐久性や価格がどうかなどに考慮し、保護者の理解が得られるものを各学校の裁量で定めている。
町内小学校の現状では、千畑小と六郷小はランドセルを指定しているが、仙南小は特に指定しておらず、3小学校とも全児童がラン



ふかさわ よしかず 議員
深沢 義一

行政区の統合を推進しては

町長 住民の自発性に任せる

議員 人口減少が確実に進む状況の中、行政区の統合も視野に入れた「地域を考える」取り組みを推進すべきでは。また、集落施設を新築あるいは増築する場合、補助金のかさ上げや利子補給もコミュニティ活動の推進につながると思うが、町長の考えは。

町長 行政区の再編は平成17年度より着手し、143あった行政区が現在118となっている。地域を考え

る取り組みについては、町が積極的に働きかけるのではなく、各行政区が自発的に意見交換し必要に応じて行政が調整に入る方針が望ましい。
補助金のかさ上げについては、これまでに補助金を受けている行政区と不公平が生じないよう配慮しながら、令和2年度に見直しをしていきたい。現時点では、利子補給をする考えはない。

る取り組みについては、町が積極的に働きかけるのではなく、各行政区が自発的に意見交換し必要に応じて行政が調整に入る方針が望ましい。
補助金のかさ上げについては、これまでに補助金を受けている行政区と不公平が生じないよう配慮しながら、令和2年度に見直しをしていきたい。現時点では、利子補給をする考えはない。

宮崎・島根の美郷と交流を

町長 令和3年度に検討

議員 交流人口の拡大について、町長に次の3点を聞く。
①連携協定を結ぶ自治体や企業からの来町者に対しては「おもてなし事業（JALふるさと応援割など）」の補助を拡充してはどうか。
②大台野広場にラベンダ

ーだけでなく他の草花も植えてはどうか。
③宮崎県美郷町と島根県美郷町、同じ字を用いた町と交流してはどうか。

町長 ①「おもてなし事業」の実施については意義あるものと受け止めるが、不公平感による反発も懸念され、慎重な検討が必要と考える。
②芝桜を植える試算をしたが、整備費や管理費に費用がかかること、シーズンオフの景観等を考慮し見送った経緯がある。魅力創出の方策について今後検討する。

統合した行政区		
統合年度	旧行政区	新行政区
H19	上新町・下新町	新町
	押切・紀の国	押切紀の国
	細田・筑後屋敷	細筑
	中村・妻の神	中村
	笹巻・上笹巻・下笹巻	笹巻
	今泉・谷地中	今泉
	上千間谷地・小町田	上千間谷地
	山本一・山本二	山本
	川原・谷地川	谷地川
	中島・藤原	中島・藤原
	北飯詰・橋本	橋本
	下鶴田・披・糠淵	御前
	上天神堂・耳取・松ノ木	天神堂
H20	上深井東・上深井西	上深井
	駅前上甲・駅前上乙・駅前中・駅前下	駅前
	上野際・下野際	野際
	八卦・熊堂	八卦・熊堂
	石町・二ツ柳	石柳
	寺田・新道	寺田
	都野・赤城(金堂地区)	都野

③既存の交流自治体とのルールづくりをしつかりさせていくことが肝要と考えられる。令和3年度に町名つなりの交流に着手するか検討する。

詳しく調査！
所管事務調査
 Report 
産業建設 常任委員会
 令和2年1月23日

詳しく調査！
所管事務調査
 Report 
教育民生 常任委員会
 令和2年3月24日

住民への周知が必要

◆調査内容

まちなかエリア活性化にかかる現状と今後の構想について

《商工観光交流課》

まちなかエリア活性化実行委員会と65テラス（旧湯川洋品店）の現状について調査した。町内の空き物件を活用し、商業の活性化を図る。



65テラスの現地調査

◆意見

地元の事業主が携わっていることは素晴らしいことである。この構想を継続・発展させるため住民への周知が必要ではないか。実行委員会のメンバーは、六郷地区以外の人も入れた方が良い。

◆課題

町は支援の立場であり、商店街の自主的な取り組みを継続して頂く必要がある。活用できる新たな物件の発掘と、空き店舗や空き家を活用する起業者等の招致が必要。

農業委員会と農政課が連携を

◆調査内容

農地の権利設定及び移動状況について

《農業委員会》

農地の集積について調査した。農地集積率は秋田県内においても高い方である。



農業委員会へ相談

担い手への集積率の状況

平成27年度	82.6%
平成28年度	79.7%
平成29年度	80.7%
平成30年度	81.5%

◆意見

今後の高齢化等に鑑み、経営移譲がスムーズに進むように取り組んでほしい。農業委員会と農政課が連携してほ場整備以外の政策にも力を入れ、町の農業発展のためにがんばってほしい。

詳しく調査！

所管事務調査

Report 

教育民生 常任委員会

令和2年3月24日

引き続き情報収集を

◆調査内容

教員の1年単位の变形時間労働制について
 《教育推進課》

教員の働き方改革の一環で、繁忙期の勤務時間を延長する代わりに、夏季休業中等における休日のまとめ取りをしやすいものである。

美郷町の中学校における令和元年度の時間外労働時間は月平均76.6時間。



◆意見

時間外労働を減らすための様々な取り組みや勤務状況の確認、意識啓発は評価するが、長時間労働は解消されそうにない。この制度は全ての教員に画一的に導入するものではないが、県教育委員会の動向を見守りながら情報収集を続けていく必要がある。

感染防止に適切な対応を

◆調査内容

小中学校における新型コロナウイルスの感染拡大防止対策について

《教育総務課》

町内小中学校の対応として、3月4日から休校とし、部活動は春季休業中まで自粛している。放課後児童クラブの利用は少なく保護者の協力が得られている。入学式は消毒薬を配置し座席を開けるなどして行う予定。新学期は手洗いうがいの励行、換気等できる限りの対応をする。



美郷中学校にも消毒薬

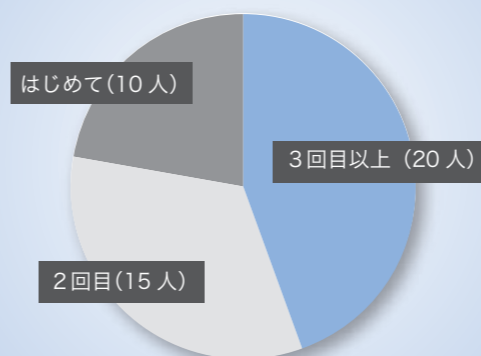
◆意見

国からの休校要請の後、2日間の猶予をもって児童生徒への指導を行ってから休校に入ったこと、3日間の臨時登校日を設けて状況把握をしたこと、未履修への対応もできていることは評価している。今後も感染防止に適切な対応をしてほしい。

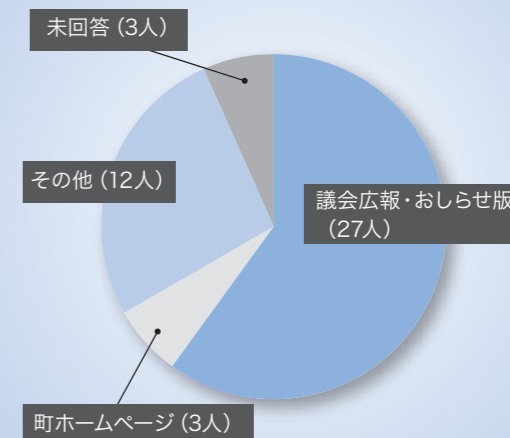
議会傍聴アンケートの結果をお知らせします

令和元年10月から令和2年3月までの議会傍聴者は51人、アンケート回答者は45人でした。

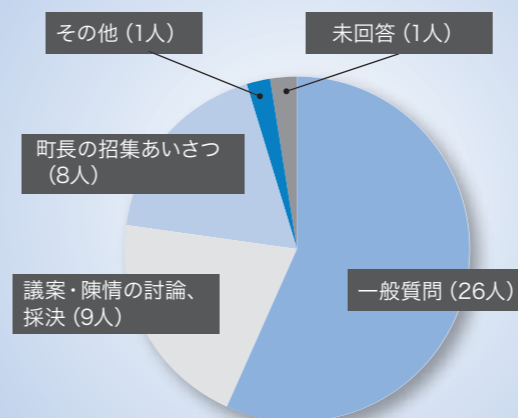
2. 議会の傍聴は何回目ですか。



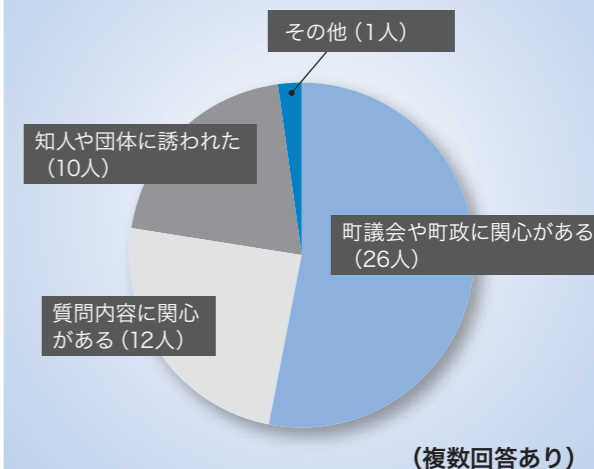
1. 本日の議会日程を何で知りましたか。



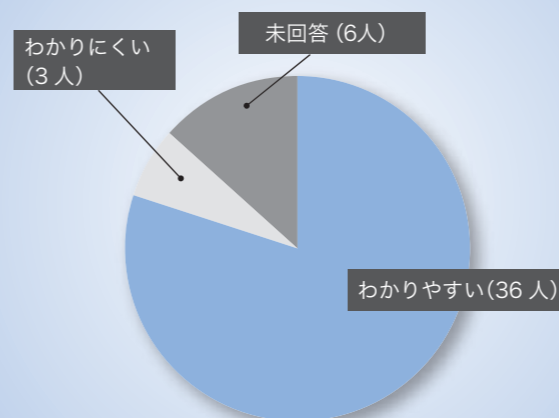
4. 何に関心をもちましたか。



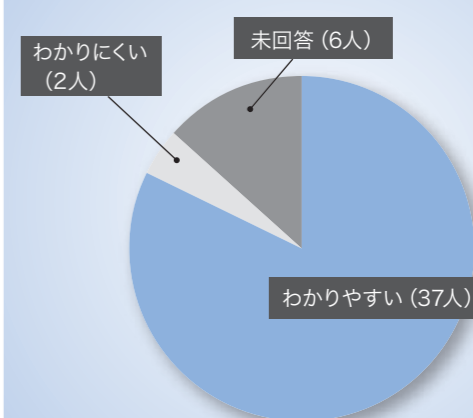
3. 傍聴に来られた目的・理由は何ですか。



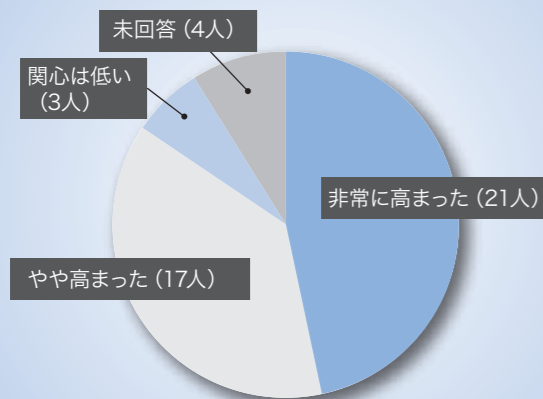
5-2. 町の答弁はどうでしたか。



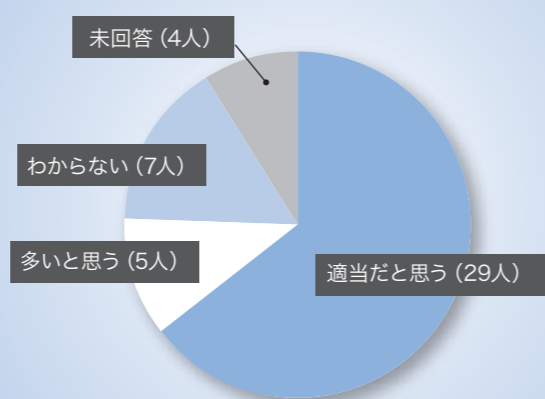
5-1. 議員の質問はどうでしたか。



7. 町議会や町政への関心は高まりましたか



6. 議員定数をどう思いますか



一般質問は少し時間が長い。人数が多いときは一人一題にしてほしい。

町長の答弁はわかりやすい。ただし、最後に「ご理解願いたい」と締めますが、相手には考えてくださいと聞こえます。

議員の方々は日頃から町民および町政のことを真剣に思っているのを感じました。

ご苦労さまです。2回目の傍聴ですが、今ひとつ理解できませんでした。次回まで勉強してきます。

町の様子を知る上でとても勉強になりました。町の様子を知る上でとても勉強になりました。

初めての議会傍聴でしたが、いい経験させていただきました。

同意意見について議員は把握しているのか。

陳情書の内容がわからず、もっと内容のわかる方法はないものでしょうか。

傍聴者も町長の町政報告等について資料をいただいで報告内容を確認したい。

議会のことをいろいろと聞けて良かった。

他町村と比べて誇れる町だと思えます。

傍聴の機会をありがとうございました。ますますの発展を願っております。

議員の一般質問はいつも同じ議員のように思います。質問者は輪番制にしたらいかがでしょうか。お願いします。

ようこそ!美郷町議会へ

千畑小学校6年生

令和2年2月20日(木)



こんにちは。議長の澁谷です。ここが美郷町の本会議場です。町長や議員などの席に座って、雰囲気を感じてみてください。



美郷町は何に力を入れていますか？

教育です。いちばん力を入れています!



将来、議員になって活躍してくれる人がいたら、うれしいです。

秋田県町村議会議長会

自治功労者特別表彰



伊藤 福章 議員
議員在職30年

◆主な経歴

仙南村議会議員
(平成元年9月～平成16年10月)
美郷町議会議員
(平成16年11月～現在)
美郷町議会議長
(平成17年10月～平成21年9月)

自治功労者表彰



深澤 均 議員
議員在職11年

◆主な経歴

美郷町議会議員
(平成20年11月9日～現在)

◆人事◆

【人権擁護委員】
次の方の推薦を可決しました。



(再任)
中村 しげ子氏
(元本堂北部)

第3回 ムチューデント 美郷中 総合科学部



美郷フェスタでいつも素晴らしい発表を聞かせてくれる科学少年たち。3年生5人、2年生3人で活動しています(新入生入部前)。ピオトープや清水を毎日のように観察し、気づいたことを論文にまとめます。理科研究発表会の郡市予選を勝ち抜き、県大会に出場することが目標です。

「ハリザッコなどの水生生物が好き」と語る部員の皆さん。「これからは『香り』など新しい研究テーマにも挑戦してみたい」と意欲的でした。

(取材・鈴木正洋)

みさと議会だより 第62号 クイズ 正解と当選者

★クイズ

【問1】 今回の表紙は美郷中〇〇〇〇〇〇部 →【正解】 インターアクト

【問2】 12月定例会で一般質問した議員は〇名 →【正解】 7

◎クイズ当選者 抽選の結果、次の方が当選しました。

- 佐藤 トシ子 様 佐藤 益弘 様 鈴木 直保 様 継田 玲子 様 藤井 正人 様



シリーズ キラリ美郷 vol.58

スコップ三味線 ～なでしこ美郷～

お問合せ

代表 湊 貞子さん

日時：第2・3日曜日 14:00～16:00

場所：美郷町中央ふれあい館

連絡先：公民館 (0187-84-4915)



? クイズ

問1 令和2年度一般会計当初予算は、
〇〇〇億円

問2 議場を見学していたのは〇〇小
学校

〇の中だけお答えください

応募方法

はがきにクイズの答え、氏名、住所、年齢を書いてお送りください。正解者の中から抽選で5人の方に粗品を差し上げます。また、**議会へのご意見**をお待ちしております。

あて先

〒019-1541 美郷町土崎字上野乙170番地10
美郷町議会事務局 議会だより係

締切日

令和2年6月15日（当日消印有効）

●次回定例会は、6月上旬を予定しています。
日程は6月1日発行の「お知らせ版」をご覧ください。

年間10回以上、町内外のお祭りなどに出演している、スコップ三味線「なでしこ美郷」の代表・湊貞子さんにお話をうかがいました。

スコップ三味線はスコップを三味線に見立て、曲に合わせてスプーンなどでスコップ面を叩き演奏します。実物を見せていただきましたが、華やかに飾り付けられたスコップとスプーンは見慣れた道具という域を越えて、新しい楽器のようでした。

曲は「三百六十五歩のマーチ」「びんだれ山」「花笠音頭」など歌謡曲から民謡まで幅広く、

親しみやすいものにしていきます。メンバーは17人で、衣装や振り付け、アレンジなどそれぞれが役割を持ちながら、より良い演奏ができるように日々工夫を重ねています。

湊さんは「スコップ三味線をしているときは全員が楽しんでいて、いきいきしています」と話していました。

現在、新規メンバーを募集しているそうで、若い方や男性の力強さがあると、演奏の幅が広がることでした。皆さんも一緒にスコップ三味線をプレイしてみませんか？